第６回　小委員会
第６回　常任委員会
第２回　総務広報委員会

平成 27 年 11 月 28 日㈯
午前 10 時～　東筑摩塩尻教育会館
≪進行　伊賀雅志（群Ｐ幹事）≫

第６回小委員会

１．会長あいさつ　　代理・清水副会長

２．各種報告

①9 月 30 日　　県Ｐ父母委員会の報告　　倉田副会長

ひだまりカフェの概要と、講演会をされた、長野県ＰＴＡ連合会理事・下伊那郡豊丘村立豊岡中学校長　溝上正弘先生のお話の内容の要点を報告。
日本人学校での３年間の勤務を終え、帰国後、生徒指導困難校で学んだことを実践した「チーム体制、チーム支援」についての講演でした。チーム体制、チーム支援により、不登校だった生徒にやる気と自信を持たせ、高校進学の夢を叶えています。学習指導の充実を図り、指導理念の共有、同一的指導の徹底をすることで、やる気の高揚や授業の活性化を図ることができ、学力向上につなげています。教育の場の新たな試み、努力を学ぶことが出来ました。

②10 月 8 日　　県Ｐ教育問題委員会の報告　　代理・清水副会長

配布資料を基に清水副会長から代理報告。
えんちくＰＴＡ連合会から選出した課題で大きな功績をおさめた内容等の報告。
委員会前日にえんちくメンバーで討議された「インターネットについて」も、洞会長がしっかりまとめ、委員会へ報告していただいたお話もありました。

③10 月 18 日　　県Ｐ飯水大会の報告　　粟津原常任

大会の概要と、「笑顔のコーチング」についての内容から、親の笑顔が子供の笑顔を引き出す基となる！という、親がするべき大切なものを学べた報告をしていただきました。更に、「笑顔コンテスト」でえちくメンバーが優勝したお話も、粟津原常任に加え、田中校長先生からも楽しくご報告いただけました。

④10 月 21 日　　教育七団体陳情の報告　　代理・清水副会長

配布資料を基に清水副会長から代理報告。

洞会長が、35 人学級の希望を陳情されて来た報告もされました。

⑤10 月 24 日　　関東ブロック横浜大会の報告　　清水・倉田副会長

二日間にわたる大会の報告。
1 日目に参加した第 4 分科会では、「健やかな心」をテーマに講演会を視聴。
メンタルトレーニングでポジティブに生きていく内容から、子供のやる気を引き出すには、今の 100%から少しだけハードルを上げた 110%の目標設定にして、「達成感」や「褒められる喜び」を感じさせてあげながら、それを繰り返して行くことで、努力を自信に変えていく大切さを教えていただきました。
2 日目の全体記念講演では菊池桃子さんを講師にお招きしての講演を視聴。
「人々のキャリア形成」というテーマで、人は生まれてから今まで生きてきた事すべてがキャリアである。キャリアとは、「わだち」という意味であり、自分の歩いてきたところに道が出来る！ことである。だからこそ、毎日を大切に生きていこう・・・。といった内容だったそうです。

⑥11 月 11 日　　県Ｐ第３回理事会の報告　　代理・小林副会長

資料を基に、小林副会長から代理報告されました。
特記項目として、県Ｐ分担金の減額が可決された内容と、今後、えんちくではどのような対応をしていくのか、来年度の事業見直しについて、少し触れたが、重要項目の為、今後の話合いへ持ち越しとなりました。

⑦11 月 21 日　　教育の日「塩尻大会」の報告　　小林副会長

内容が盛り沢山でしたが、特に印象に残った、子供達による太鼓の発表や、劇も織り交ぜた短歌の発表、中山道の文化について、…を、地元愛を込めながら

小林副会長からご報告いただきました。また、会場にたくさん展示してあった絵手紙も印象が良く、今後、えんちくの活動等でも取り入れてみてはどうか？との提案も、小林副会長からありました。

⑧今後の予定について　　小林副会長

配布資料を基に、えんちくの活動予定を報告していただきました。
来年度から、「ガンバレ新人研修会予定」の日程が大きく替わりそうである事と、企画は県Ｐでやっていただける事、予定表にある 28 年 2 月下旬の予定も未定なのでたぶん 2 月にはやらないのではないか？というお話をいただきました。

★全ての報告内容に対して、大きな質問は出ませんでしたので、報告のみでした。

３．総務広報委員会

「会報.№.２５（12月号）の制作進捗」について　　代理・清水副会長

資料を基に、ミスのチェック、全体の見直しを行い、次号の各自の分担内容確認も行いました。

４．第三回専門委員会にむけてのグループごとの打合せ

1月の第3回専門委員会に向けて、グループごとに今後の協議内容、準備や日程の確認をしました。2月の第4回専門委員会では、各グループ20分ごとの発表を行う予定とのことで、各グループ、話し合いに熱がはいりました。長引くグループもあり、終わり次第のグループ解散としました。